

# 2電源オーディオアンプ用電源回路

モデル PS-0079 説明書

■PS-0079はオーディオアンプ用電源回路で、パワーアンプ用に正負の2電源（非安定）とプリアンプ用に安定化された3種の電源が含まれています。

パワーアンプに2電源を必要とするプリ・メインアンプの製作に最適です。また、弊社キット 60Wオーディオパワーアンプ モデルPA-0078と組み合わせることができます。

■規格

(1) 入力電源電圧	パワーアンプ用	25Vac×2
(最大)	プリアンプ用	18Vac
(2) 出力電圧	パワーアンプ用	±35Vdc, ±3A (最大)
と電流	プリアンプ用	9Vdc, 15mA (最大)
		12Vdc, 200mA (最大)
		20Vdc, 50mA (最大)

■T.E.L. キットお買上に際して。

- (1) 部品表とは、多少値の異なる部品が入っている場合がございます。ご購入の際、部品表にて各部品をチェックしてください。部品が不足しているときは、お買上の時、お申し付けください。
- (2) 正常に動作しないときは、お買上のお店にて修理を依頼して下さい。但し、キットが完全に組み立てられていない場合には修理をお受けできない場合がございますのでご了承下さい。また、修理に際し、部品等が損傷している場合には有料になる場合がございます。

■T.E.L. キットのハトメの実装について。

■T.E.L. キットには、ターミナルとして、ハトメと銀色アイレットがふくまれています。基板上の穴径は、ターミナルより多少小さめです。手で挿入できない時は、ハンダごてを利用して下さい。ハンダごてをあたため、ハトメの頭をコテ先で押し込むと簡単に挿入できます。

■部品の実装について

- (1) ターミナル（ハトメ）の実装から始めて下さい。本機にはジャンパはございません。
- (2) C1, C2の基板上の穴が4個明けられていますが、2つのコンデンサがぶつからないように穴を選んで下さい。
- (3) D1は3A整流用ダイオード（大きい方のもの）4本を取り付けてください。
- (4) ツェナ・ダイオードは薄い赤色の小さいダイオードで、10, 13, 20ボルトの電圧値が印刷されています。注意深く読み、正しい場所に実装してください。また、ツェナー電圧を変えることによって出力電圧を変えることができます。
- (5) Q1は12V用のトランジスタで、200mA以上の電流を出力から取る時には、放熱器が必要になります。

■電源トランスについて

本機のトランスとして、2次電圧が18V-0-18V ~ 25V-0-25Vのもので、電流値が2A~5A程度のものでお勧めします。また、プリアンプ用としては0-15V ~ 0-18V, 100mA~250mA程度のものでお使い下さい。

■T.E.L. キット製造販売

(有) 谷岡電子

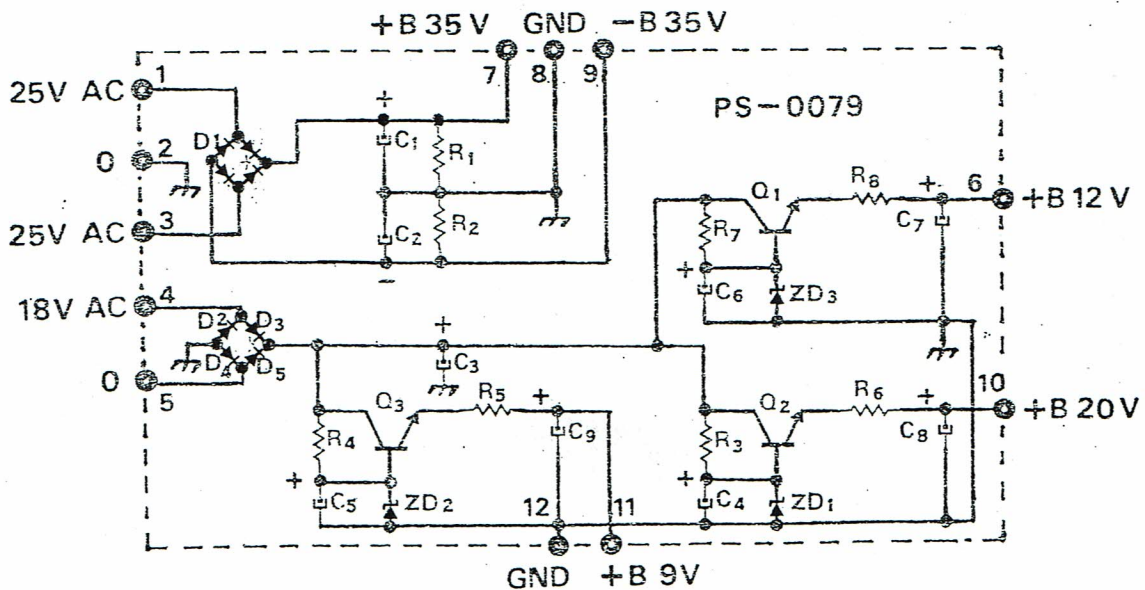
〒164 東京都中野区東中野1-51-13

-0003 大島ビル第一別館402

☎03-3366-4552

## 2電源オーディオアンプ用電源回路

モデル PS-0079 回路図



## 2電源オーディオアンプ用電源回路

モデル PS-0079 部品表

部品番号	品名	数値	数量	特記
R1, R2	抵抗器	3.3K, 1W	2pcs	
R3	:	1.8K, 1/4W	1pc	
R4	:	2.2K, 1/4W	1pc	
R5	:	10 ohm, 1/4W	1pc	
R6	:	10 ohm, 1/2W	1pc	
R7	:	1.5K, 1/4W	1pc	
R8	:	1 ohm, 1/2W	1pc	
C1, C2	電解コンデンサ	3300uf/35V	2pcs	
C3	:	2200uf/25V	1pc	又は 35V
C4, C5	:	22uf/25V	2pcs	
C6	:	47uf/25V	1pc	
C7, C8, C9	:	10uf/25V	3pcs	
D1	整流ダイオード	3A	4pcs	
D2~D5	:	1A	4pcs	
ZD1	ツェナーダイオード	20V, 250mW	1pc	
ZD2	:	10V, 250mW	1pc	
ZD3	:	13V, 250mW	1pc </td <td></td>	
Q1	トランジスタ	D313	1pc	
Q2, Q3	:	C945	2pcs	
	プリント基板	PS-0079	1pc	
	ターミナル	ハトメ	12pcs	

## オーディオ・アンプ用電源回路 MODEL PS-0079 配線図

